

# F A X 送 信 票



## 受信者

報道機関各位

## 発信者

国立大学法人豊橋技術科学大学  
総務課広報係

前田・古橋・高柳

TEL:0532-44-6506

FAX:0532-44-6509

e-mail:kouho@office.tut.ac.jp

FAX を送付させていただきます。

送付枚数(このページを含む):11枚

2019年12月 日

件名 : 報道発表資料の送付について

いつもお世話になっております。

別添のとおり、報道発表資料(1件)をお送りします。

**○令和元(2019)年第8回定例記者会見開催のお知らせ**

以下の URL より発表項目がご覧いただけます。

<https://www.tut.ac.jp/h31-pr.html>

どうぞよろしくお願いいたします。



令和元（2019）年12月 日

## 令和元（2019）年度第8回定例記者会見開催のお知らせ

日時：令和元（2019）年12月17日（火）10：30～12：00

場所：豊橋技術科学大学 事務局3F大会議室

### <記者会見項目予定>

- ① 豊橋鬼まつり鬼トラッキングシステム  
「おにどこ」の実施について  
【情報・知能工学系 准教授 大村 廉/建築・都市システム学 准教授 水谷 晃啓】  
（別紙1参照）
- ② ええじゃないかハカッソン in 豊橋 開催のお知らせ  
【情報・知能工学課程3年 東 昭太郎/情報・知能工学課程3年 豊島 秀典】  
（別紙2参照）
- ③ 2019年度豊橋市生涯学習市民大学トラム  
豊橋技術科学大学連携講座開講のお知らせ  
【社会連携推進センター副センター長・教授 水嶋 生智】（別紙3参照）
- ④ 博士課程教育リーディングプログラム2019年度第4回バトンゾーン特論  
がんの早期発見と治療薬の新展開：  
がんの共存する社会の実現に向けて  
【リーディング大学院教育推進機構】（別紙4参照）

### <本件連絡先>

総務課広報係 前田・古橋・高柳

TEL:0532-44-6506 FAX:0532-44-6509



2019年12月 日

## 豊橋鬼まつり鬼トラッキングシステム 「おにどこ」の実施について

### <概要>

昨年、今年と豊橋鬼まつりにおいて、鬼トラッキングシステム「おにどこ」の実証実験を行い、大変好評をいただきました。来年（2020年）も引き続き2月11日に鬼まつりにおいて、「おにどこ」の実証実験を行う予定で準備を進めています。クラウドファンディングによる活動資金の募集も行なっております。

### <詳細>

昨年の実証実験結果、豊橋市内外から多くのアクセスがあり、約5,000名の方々からご利用戴きました。また、システム上で行ったアンケートには300名以上の方々からご回答いただき、93%の方々から「便利だった」と大変好評を戴きました。さらに、（元々鬼祭りに興味があった方々を除き）87%の方々から「鬼祭りに興味を持つようになった」、92%の方々から「来年度もおにどこを利用したいと思う」とも回答いただいております。

このようなアンケート結果、並びに、地域行事におけるIT利活用の研究をさらに進めるべく、来年も、2月11日に、「おにどこ」の実証実験を行う準備を進めております。次回に向けて、細かな使い勝手向上の他、準天頂衛星「みちびき」対応GPS端末の導入、地域の方々から作成戴いた地図の利用、多言語化対応などの機能を盛り込むことを予定しております。

なお、実施にあたって活動資金をクラウドファンディングにて募集しております。ご支援いただければ幸いです。

### <「おにどこ」実施体制>

主催：豊橋技術科学大学 ユビキタスシステム研究室（大村研究室）、

豊橋技術科学大学 建築設計情報学研究室（水谷研究室）、

株式会社ウェブインパクト

協力：安久美神戸神社、豊橋鬼祭保存会、Code for MIKAWA

本件に関する連絡先

担当：大村 廉，水谷 晃啓

連絡先：0532-44-6750, ren@tut.jp(大村)，0532-44-6831, mizutani@ace.tut.ac.jp(水谷)

広報担当：総務課広報係 前田・古橋・高柳 TEL:0532-44-6506

# 豊かなまちづくり 学生ハッカソン in 豊橋

ハッカソンメインテーマ

## 学生による豊かなまちづくり

12月26日 **木** 12月27日 **金**

アイデア発表 / ブラッシュアップ

ハッカソン / 成果発表 / 審査 / 表彰

受付

メイン会場

サブ会場

10:00  
~10:30

CLUE

Farmers



愛知県豊橋市  
駅前大通一丁目  
135 番地  
COCOLA AVENUE 3F

愛知県豊橋市駅前大通り 3 丁目 118-6  
水上ビル 3F  
サブ会場は夜間に開発を行う場合に  
自由にご利用できる会場です。

対象者 地域が抱える課題解決に興味のある学生，オープンデータに興味のあるエンジニア・デザイナー志望の学生

主催 Toyohashi Technology Laboratory

後援 豊橋市

申し込み

connpass ページよりお申し込みください  
(右の QR コードからアクセスできます)

お問い合わせ @toyolabio

<https://toyolab.connpass.com/event/151713/>





2019年12月 日

2019 年度豊橋市生涯学習市民大学トラム  
豊橋技術科学大学連携講座開講のお知らせ

<概要>

生命科学は 20 世紀後半から 21 世紀にかけて急速に進展し、生命に関する多くの謎が解き明かされ、それによって医療もめざましい発展を遂げました。しかし、生命にはまだ理解できていない幾つもの現象が存在し、それらを解明しようと多くの科学者が研究に励んでいます。本講座では、「生命科学の最前線」についてわかりやすく解説します。

○場所：豊橋技術科学大学 A2棟101講義室

○日程・講座内容：

日程	タイトル	講師
2月8日 (土) 10:00~ 11:30	しびれる電気で創る iPS 細胞	沼野 利佳 准教授 (応用化学・生命工学系)
	(講義概要) 山中教授が発見した全能性をもつiPS細胞は、将来の再生医療での使用が期待される、安全性の高い細胞を量産する技術が希求されています。当研究室では、血液から採った細胞と山中因子と呼ばれる遺伝子DNAを封入した直径数ミリの小さな液滴に電界をかけ、山中因子を細胞に導入する液滴電気穿孔装置を開発しています。この技術の利点や、将来の実用化の可能性などについて紹介します。	
2月15日 (土) 10:00~ 11:30	ゲノム編集とDNA バーコード	浴 俊彦 教授 (応用化学・生命工学系)
	(講義概要) 生物は、生命の設計図として固有のゲノム DNA を持っています。DNA の塩基配列解読が飛躍的に進み、様々な生物の持つ遺伝子の全体像が明らかになりました。また、ゲノム編集の登場により、生物の性質を容易に操作できるようになりました。このような最近のゲノム研究のトピックについて解説し、DNA の塩基配列をバーコードとして、生物多様性を調べる取り組みについても紹介します。	
2月29日 (土) 10:00~ 11:30	「脳」の再生と炎症 ―脳も身体の一部―	吉田 祥子 講師 (応用化学・生命工学系)
	(講義概要) 私たちの思考をつかさどる脳は、「壊れたら再生しない」とか、「免疫がない」とか、今までちょっと特別扱いされてきました。ところが、21世紀に入って、脳の神経細胞が何歳になっても再生すること、身体の免疫細胞が脳に入り込んで、認知症などを引き起こすことが分かってきました。脳も私たちの身体の一部として、他の臓器と密接に関与しているトピックを通じて、健康な「脳」の使い方について紹介します。	

本件に関する連絡先

担当：研究支援課地域連携係 福村・三輪 TEL:0532-44-6569

広報担当：総務課広報係 前田・高柳 TEL:0532-44-6506





